



市民遺産「鹿島神社の仙台藩関係石造物」・国選択・県指定無形民俗文化財「龍ヶ崎の撞舞」 新たに文化財説明板を2基設置しました

龍ヶ崎市教育委員会は、市内の文化財を周知し、活用してもらうための文化財説明板を新たに2基設置しました。

1基目は、15番目の市民遺産として認定された「鹿島神社の仙台藩関係石造物」です。

茨城県立竜ヶ崎第二高等学校に隣接した鹿島神社には、仙台藩の商人や大阪・京都・近江の商人の名前が刻まれた石灯籠(2基)・手水鉢(1基)・狛犬(2基)があり、江戸時代の龍ヶ崎と各地域との交易を示す資料とされています。



▲文化財説明板と案内看板(鹿島神社の仙台藩関係石造物)▲

2基目は、国選択・県指定無形民俗文化財である「龍ヶ崎の撞舞」の説明板を撞舞広場に設置しました。年に1回の披露の時以外は見ることのできない撞舞の妙技を写真入りで解説したもので、初めて訪れた方にも撞舞をご理解いただける内容となっています。

本市教育委員会では、今後も説明板の整備を続けていく予定となっていますので、史跡散策など、まち歩きの指標として活用していただければと思います。

■場 所	鹿島神社(所在地:龍ヶ崎市3086番地) 撞舞広場(所在地:龍ヶ崎市3431番地1)※説明板設置場所
■詳 細	鹿島神社の仙台藩関係石造物(認定日:令和3年12月22日) ・升屋平右衛門(大阪商人・仙台藩蔵元)の名前が刻まれた石灯籠2基 ・京都商人の名前が刻まれた手水鉢1基 ・近江商人の名前が刻まれた狛犬2基 ・仙台の商人の名前が刻まれた狛犬2基
■資 料	・位置図(鹿島神社・撞舞広場) ・鹿島神社の仙台藩関係石造物写真 ・説明板写真(龍ヶ崎の撞舞)

担当課	龍ヶ崎市教育委員会事務局 文化・生涯学習課 文化学習推進グループ 担当者:由利・関(ゆり・せき) 連絡先:0297-60-1563(直通)
-----	-----------------------------------------------------------------------------